

人工内耳装用者の為の リハビリテーションと マッピング

司会：慶應義塾大学病院 聴覚センター
センター長 大石 直樹



日時
2024年10月22日(火)
18:30~20:30

会場
2号館2階
セミナールーム

地図を見る

参加費
無料

お問い合わせ先
日本光電工業株式会社
商品事業本部 人工内耳係
IBO_CI_team@db.nkc.co.jp

講演内容

時間	議題	講演者
18:30 - 18:35	開会のご挨拶	大石 直樹
18:35 - 19:45	成人と小児人工内耳装用者のリハビリテーションについて 難しい症例のケーススタディ	Nikita Kamdar (通訳: 矢崎 牧)
19:45 - 20:00	マッピングにおける事例紹介①	榎本 千江子
20:00 - 20:15	マッピングにおける事例紹介②	森 隆範
20:15 - 20:30	質疑応答	

講演者



ゲストスピーカー

Singapore General Hospital (SGH)
Senior Auditory-Verbal Therapist, **Nikita Kamdar**
(通訳: 兵庫医科大学病院 Cert AVT 言語聴覚士 矢崎 牧)

ニキータ・カムダー先生は米国で言語聴覚科学修士号（聾教育 - 早期聴覚口話法）を取得され、シンガポールでは数少ない認定AVT（オーディトリリー・バーバル・セラピー）療育者の資格をお持ちです。2014年からシンガポール総合病院（SGH）で勤務し、AVTを実践されています。

自閉症など重複障害を抱える子どもたちとの経験も豊富で、シンガポール、米国、マレーシア、バングラデシュなど国内外での研修プログラムにも参加されています。

患者教育ならびに聴覚障害を持つ子供たちの家族を支援するグループ活動を通じた継続的なケアを重視しながら日々活躍されています。

独立行政法人国立病院機構東京医療センター
言語聴覚士 榎本 千江子

慶應義塾大学病院
言語聴覚士 森 隆範

お申し込みはこちら→

<https://forms.office.com/r/MrFt8QWdw>

※ 現地での参加をご希望の方はお申込みなしでもご参加いただけますが、席数に限りがございます。
※ オンライン参加の方には申込フォームにご記入いただいたメールアドレス宛に視聴リンクをお送りいたします。

